

医師紹介

済生会熊本病院 包括診療科



星乃 明彦 / 部長
ほしの あきひこ

得意分野：
血糖管理、内科全般



指田 由紀子
さしだ ゆきこ

得意分野：
心不全、内科全般



佐々 利明
さっさとしはる

得意分野：
循環器、外科全般、医療安全



市丸 直美
いちまる なおみ

得意分野：
超音波検査、内科全般



近澤 秀人
ちかざわ ひでと

得意分野：
肝臓・消化器領域



金光 敬一郎
かねみつ けいいちろう

得意分野：
疼痛緩和、外科全般



窪 文彦
くぼ ふみこ

得意分野：
精神腫瘍学、リエゾン精神医学



坂田 憲亮 (非常勤)
さかた けんすけ

得意分野：
創傷管理・形成外科全般

患者さんのご紹介方法

01 FAXを送る

紹介状を外来紹介センターまでFAXください。

- 紹介状は貴院の書式で問題ございません。
- 予約日に関しては患者さんとの調整も可能です。
ご希望の場合はその旨ご記載ください。

02 当院から予約日をお知らせ

当院より予約票送付と、確認のお電話をいたします。

外来紹介センター

TEL 096-351-8321

FAX 096-351-8697

平日 8:30～17:00 / 土曜 9:00～12:00

※日曜、祝祭日、年末年始を除く

※土曜日は検査のみのご予約はできません

[サイクル]

済生会熊本病院 連携広報誌

vol. 110

2025.December

s a i k u r u

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

なぜ今、 包括診療なのか。

入院患者さんの「困った」に、きめ細やかに応える医療を



近年、医療現場では、「〇〇科」という枠組みだけでは解決できない課題が増えています。高齢化や複数疾患を抱える患者さんの増加により、専門医による治療に加えて、全身管理やチーム医療、そして医療と介護をシームレスにつなぐ役割が求められています。済生会熊本病院の包括診療科は、日本版Hospitalist(病院総合医)の先駆けとして、こうした課題に応えるために2017年に生まれました。

包括診療科の3つの特徴

1

病棟横断的な多職種連携による、質の高いチーム医療

包括診療科の医師は特定の診療科に所属せず、病棟常駐の総合医として働きます。主治医の専門的治療をサポートしながら、専門科をまたぐ様々な課題に対応します。医師だけでなく、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、管理栄養士などとカンファレンスや日常的な相談を通じて情報共有し、効率的なチーム医療を推進。患者さん中心の包括的な医療・ケアを実践することで、入院治療の質を向上させています。

具体的な介入例

- 疼痛管理・せん妄対策
- 入院中の薬剤調整
- 血糖管理(周術期を含む)
- ドレーン抜去や創洗浄処置
- 形成外科的創処置
- 嚥下評価

2

多様な専門性とキャリアを持つ医師チームの強み

様々なバックグラウンドを持つ医師が集結

異なる専門分野出身の医師がチームとして協働。それぞれの経験を活かし、多様なニーズに柔軟に対応します。

多様な働き方の実現

ベテラン医師から子育て中の医師まで、ライフステージに応じた働き方が可能。各専門医や多職種をマネジメントしながら、患者さん・職員双方にとってより良い病院の実現を目指しています。

Hospitalistとは?

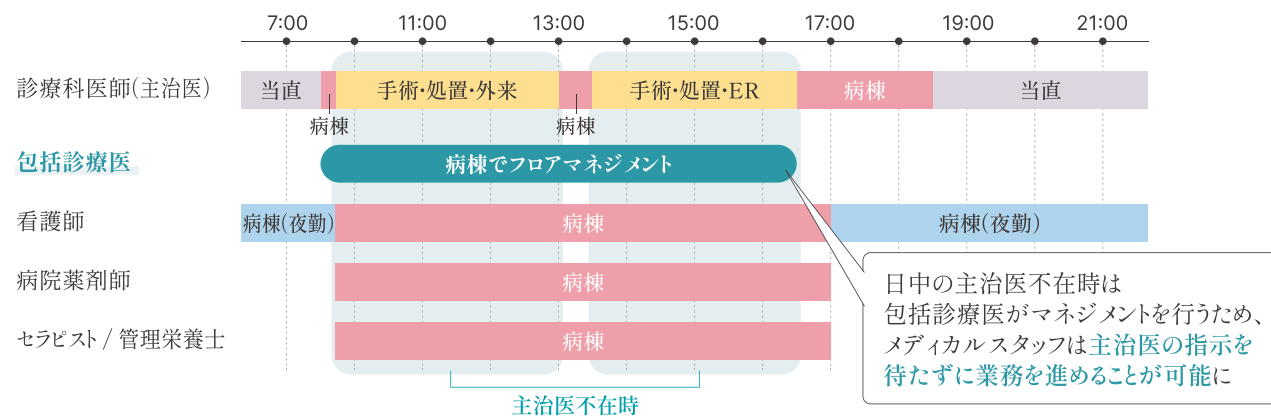
米国発祥の概念で、「病院のかかりつけ医」とも呼ばれます。各専門科の医師をサポートし、入院患者さんの全身管理を担う役割です。

3

安心・安全な入院生活からスムーズな在宅復帰まで

Case / 整形外科に入院された患者さんへの対応

手術後、創部痛と高血圧の患者さんに対する方針で病棟スタッフは悩んでいたが、整形外科の主治医は夕方まで手術。指示をもらえるまで患者さんには痛みを我慢してもらえないのか…
そこで、包括診療科の医師が介入し、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフがチームで対応。日中タイムリーに症状に応じた調整ができ、患者満足度も向上。さらに主治医は手術などの専門的治療に集中することが可能に。



指田医師の1日のスケジュール

柔軟な勤務で、子育てと診療を両立

- 6:00 起床、朝の準備など
子どもたちの送り出し、家事
- 9:00 始業
循環器内科病棟の重症観察室を回診
- 10:00 カンファレンス
ケアカンファレンス、退院支援カンファレンス
緩和ケア・せん妄・創傷など専門チームと情報共有
- 10:30 ベッドサイド調整
病棟スタッフから寄せられる「ちょっと変かも?」に対応。
薬剤コントロール、診察や処置など、患者さんに対応
- 12:00 患者見回り、昼食
管理栄養士と患者さんの昼食の様子を確認し、
昼休憩へ

- 13:00 午後の診療
患者さんの診察、嚥下機能検査、
ご家族等と退院支援の面談など
- 14:00 終業
- 15:00 買い物をして帰宅
- 16:00 子どものおやつ・宿題チェック、
習い事送迎、家事
- 19:00 夕食
- 20:00 習い事のお迎え、入浴、家事
- 22:00 自分の時間
- 23:00 就寝



包括診療科には、病棟に常駐し基礎疾患やケアのサポートを担う病院総合医、院内横断的に疼痛・緩和ケア、せん妄、創傷(形成外科)、栄養・嚥下、血糖管理を行う医師が所属しています。病院総合医は、手術などで主治医が不在となりやすい外科系の病棟で、入院患者さんの基礎疾患やケアのサポートをしています。また看護師、病棟常駐の薬剤師・管理栄養士、リハビリテーションセラピスト、ソーシャルワーカー、介護福祉士、ケアアシスタントなどの医療スタッフと、主治医との橋渡しの役割もしています。包括診療科の医師は、子育て中の女性医師や定年退職後のベテラン医師が所属しており、経験やスキルを生かしながら、ライフワークバランスに合わせた働き方に対応しています。当院は、患者さん中心の医療の質の向上のために、医療の標準化を徹底しつつ、患者さん一人ひとりの多様性にも真摯に対応してまいる所存です。連携医療機関の皆様からも当院の取り組みをご評価いただけるよう精進してまいります。



包括診療科部長

星乃 明彦

ほしの あきひこ